

災害名 [市区町村記入欄]

申請者は記入不要（市区町村が記入します。）

資料5

〇〇による災害（内閣府公示名を記載）

記入例

第7号

※楷書で丁寧に記入してください。被災者生活再建支援金支給申請書

申請日が必ず申請期限内であることを確認してください。

【同意事項】罹災証明書の被害程度が変更された場合、既に出されていた支給決定が取消又は変更されること

初めて申請する場合は「初回」に〇、  
2回目以降の申請は「2回目以降」に〇をし、支給通知書に記載  
の支給番号を記入してください。（不明な場合は記載不要）

申請日 令和 5年 3月 10日

の支給を申請します。

世帯主又は世帯主に準ずる人

申請者氏名 山田 花子

申請回数 [支給番号]

初回 2回目以降 12-345678

世帯主以外の方が申請する場合はその理由：

世帯主死亡のため（世帯主との関係：妻）

I 被災時の世帯の状況について記入して下さい。

① 世帯主の氏名

ふりがな やまだ たろう  
氏名 山田 太郎

生年月日 性別

11年 1月 1日 男 女

申請者が世帯主と異なる場合は、その理由を、また同一世帯員  
以外が申請者となる場合、世帯主との関係を記載してくださ  
い。

被災時点での世帯主の氏名を住民票の  
とおり記載（被災後に死亡、改姓、世  
帯分離があった場合は注意！）

住民票、罹災証明書等と合致している  
ことを確認してください。

② 被災した住宅の住所

〒123-4567  
東京都千代田区平河町〇-〇-〇 〇〇〇〇102号

③ 世帯員の氏名（初めて申請される方は必ず記入してください。） 7人以上の場合は備考欄へ記入して下さい。

Table with 3 rows for household members, including columns for name (ふりがな), birth date (生年月日), and gender (性別).

・初回の場合は必ず記入  
・2回目以降の申請は記入不要  
被災家屋に被災時居住していた世帯員全員（世帯主  
を除く）の被災時点での氏名・生年月日を誤りがな  
いように記入してください。  
（被災後に死亡、改姓、世帯分離があった場合は注  
意！）

※世帯員とは、世帯主と住宅及び生計を1つにする世帯主

II 被災世帯の現在の住所等を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

現在の住所 □被災住所と同じ 〒234-5678  
東京都千代田区麹町〇-〇-〇  
電話番号 090 ( 1234 ) 5678

郵便物が受け取れる住所、日中連絡がとれる電話番号を記  
入してください。  
加算支援金の申請で再建先と支給通知書の受取先が異なる  
場合は、再建先住所を記入してください。（その場合の通  
知書送付先は裏面備考欄へ記載）

III 世帯主の支援金の振込先口座を記入して下さい。

□前回申請と同じ（前回申請と同じ場合は□に✓を記入し

Table for bank account information with columns for financial institution name (金融機関名), branch name (支店名等), account type (種別), and account number (口座番号).

普通預金のみ対象です。貯蓄預金等ではないことを確認  
してください。通帳写しのとおり記載してください。

ゆうちょ銀行 記号 番号  
口座名義 (カナ) ヤ マ タ ` ハ ナ コ

姓と名の間はスペースを空け、濁点は1文字として記  
入してください。

口座名義が世帯主と異なる場合はその理由を記入してください（前回と同じ名義であれば記入不要です。）

世帯主死亡のため

世帯主死亡がわかる住民票添付や世帯主の委任状（やむを得ない理由）がある場合は、被災時同一世帯員に限り世帯主以外の受取が可。被災時別世帯員受取は親族であっても×。

IV

(1) 申請する**基礎支援金**について該当する金額を○で  
(初めて申請される方は必ず記入してください。2回目以降  
なお、中規模半壊で初めて申請される場合には、(2)に記入してください。)

半壊解体又は敷地被害解体で申請される場合には、  
災害によるやむを得ない解体理由を記入してくだ  
さい。

区 分	今回申請(A)		受給済(B)	
	複数世帯	単身世帯	複数世帯	単身世帯
全壊	100万円	75万円		
半壊解体	100万円	75万円		
敷地被害解体	100万円	75万円		
長期避難	100万円	75万円		
大規模半壊	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円

半壊解体・敷地被害解体の場合は  
その理由：

**住宅の倒壊による危険を防止  
するため**

申請額(A-B)：

**50万円**

(2) 申請する**加算支援金**について該当する金額を○

該当する申請区分(受給済の支援金がある場合には  
その区分)の金額に○を記入してください。

区 分	今回申請(C)		受給済(D)		
	複数世帯	単身世帯	複数世帯	単身世帯	
建設・購入	200万円	150万円			
補修	100万円	75万円			
賃貸住宅 ※公営住宅入居者除く	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円	
中規模 半壊	建設・購入	100万円	75万円	100万円	75万円
	補修	50万円	37.5万円	50万円	37.5万円
	賃貸住宅 ※公営住宅入居者除く	25万円	18.75万円	25万円	18.75万円

申請する金額(受給済の支援金がある場合には差  
額)を記入してください。

申請額(C-D)：

**200万円**

注) それぞれの支援金について、複数の「区分」に該当する場合は、それらのうちの高い方の額が最終的な支給額になります。既に受給した支援金がある場合は受給済額との差額を「申請額」の欄に記入してください。

V 初めての申請の際、世帯主のマイナンバーを以下へ記入した場合は住民票の添付が不要となります。

<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------	----------------------

市区町村本人確認欄

- ・世帯主のマイナンバーを記入することで世帯主及び世帯主と同一住所に住民票を置いている方の住民票の添付を省略することができます。
- ・2回目以降の申請時は住民票の添付が不要のためマイナンバーの記入も不要です。

添付書類確認欄

罹災 証明書	住民票	預金通帳 の写し	解体 証明書	敷地被害 証明書	長期避難 証明書	契約書 の写し	その他
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

備考欄

その他添付書類・申し送り事項等

※罹災証明書  
 (変更前)  (変更後) の程度が変更となった場合は□に✓及びカッコへ変更経過を記入  
→【変更後】

以下の場合のみ申請者が市区町村欄に以下の内容を記入してください。

【7名以上の世帯で被災した場合】7名目以降の被災時同一世帯員の氏名・ふりがな・生年月日

【加算支援金の申請で再建先と支給通知書送付先が異なる場合】通知書送付先住所(〇〇様方等記載)・通知書の送付先が異なる理由(高齢により郵便物の管理が困難なため等)